

「おしえて おさむね君!」 <介護保険料Q & A>



おらの年金は、毎年78万円で変わらないのに、去年の介護保険料と比べて、今年の介護保険料は上がっている!?
家族もいない一人暮らしなのに、なんでこんなに変わるんだ?

去年と今年の介護保険料を比べてみると...



平成27年度は、介護保険制度の安定的な運営を図るため、皆さんの介護保険料の計算のもととなる「基準額」が、54,000円から72,000円になりました。また、皆さんの所得の状況に応じて保険料を設定するために、介護保険料の所得区分が9段階になりました(基準額や所得区分の変更の詳しい内容は、広報7月号19ページを御覧ください。)

このため、所得等の状況に変更がなくても、介護保険料が平成26年度と比較して高額になる場合があります。

C助さんの場合

- ・収入は、**年金収入78万円だけ**
- ・本人は、**町県民税非課税**
- ・一人暮らし



平成26年度
年間保険料
27,000円

平成27年度
年間保険料
32,400円

こんな場合も...

- ・町に**土地を500万円で売った。**
- ・本人は、**町県民税課税**
- ・妻(町県民税課税)と二人暮らし



平成26年度
年間保険料
81,000円

平成27年度
年間保険料
122,400円



介護保険料だけでなく、毎週来てもらっている訪問介護のお金も結構かかるのよね...
介護サービスは減らせないけど、何とかお得にならないかしら?

<おさむね君のワンポイントアドバイス>

「介護サービスで支払った分は、医療費控除できる!」

介護サービスの自己負担額には、医療費控除の対象になるものがあります! 所得税の申告の際に医療費控除して、しっかり節税しましょう。

支払い済の介護保険料は、社会保険料控除の対象になります。特別養護老人ホームの入所にかかった自己負担分の一部や、訪問介護やショートステイにかかった自己負担分には、医療費控除の対象となるものもあります。控除対象となる額は、介護サービスの領収証に「医療費控除の対象となる額〇〇円」と記載されていますので、確認してみましょう!



問い合わせ 町民税務課税務係 ☎46-1372



今回は、介護保険料についてのお役立ち情報などを紹介していきます。

介護保険料の計算方法や、サービスにかかった費用を医療費控除にする方法を勉強して、上手に節税しませんか?



7月16日(木)に**介護保険料納入通知書**を発送しました。

納付書で納める方には、納税通知書と合わせて、1年分(1期~9期)の納付書を送付しました。**大切に保管し、納期限内に忘れずに納めましょう!**

介護保険料の納付義務者

介護保険料は、65歳以上の方(第1号被保険者)に課税されます。

40歳以上65歳未満の方(第2号被保険者)は、国民健康保険税等の医療保険の保険料(税)と合わせて計算されていますので、改めて介護保険料を納付する必要はありません。

わたしの介護保険料は、年額いくら?

保険料の額は、本人の所得状況のほか、世帯員の方の所得状況により決定されます。
例えば、年金収入額が一緒のAさんとBさんですが、他の世帯員の所得状況により、介護保険料の額は変わってきます。

収入は、年金収入78万円だけの2人

Aさんは、年金収入だけで町県民税が非課税の夫と二人暮らし。Aさんの介護保険料は、**年間32,400円。**



Bさんは、会社勤めで町県民税が課税されている息子と二人暮らし。Bさんの介護保険料は、**年間64,800円**

世帯員全員が町県民税非課税の場合

本人の年金収入+合計所得金額が次の額	
80万円以下(第1段階) ※Aさん	80~120万円(第2・3段階)
32,400円	54,000円

※介護保険料は、基準額(72,000円)に、所得等に応じた9段階の区分に応じた率を掛けて計算します。

世帯員が町県民税を課税されている場合

本人が町県民税非課税で、年金収入+合計所得金額が次の額		本人の町県民税が課税されていて、合計所得金額が次の額			
80万円以下(第4段階) ※Bさん	80万円超(第5段階)	120万円未満(第6段階)	120~190万円(第7段階)	190~290万円(第8段階)	290万円超(第9段階)
64,800円	72,000円	86,400円	93,600円	108,000円	122,400円